



# PyQGIS 3.22 developer cookbook

QGIS Project

2023 年 02 月 02 日



# 目次



# 第 1 章

## はじめに

この文書は、チュートリアルとリファレンスガイドの両方を意図して書かれています。可能な事例をすべて網羅しているわけではありませんが、主要な機能を概観するには役に立つはずです。

Free Software Foundation により発行された、GNU Free Documentation License, Version 1.3 またはより新しいバージョンの条件の下で、この文書を複製、頒布、修正することが許可されます。ただし、変更不可部分、表紙テキスト、裏表紙テキストは含まれません。

ライセンスの写しは `gnu_fdl` に含まれています。

ライセンスは本ドキュメントにあるすべてのコードとスニペットにも適用されます。

Python のサポートは QGIS 0.9 で初めて導入されました。デスクトップ版 QGIS で Python を利用するにはいくつかの方法があります（この後のセクションで説明します）。

- QGIS に付属する Python コンソールでのコマンドの実行
- プラグインの作成と利用
- QGIS 起動時の Python コードの自動実行
- プロセッシングアルゴリズムの作成
- QGIS の「式」で使用する関数の作成
- QGIS API を利用するカスタムアプリケーションの作成

QGIS サーバでも Python プラグインを含む Python バインディングが提供されています（参照 *QGIS Server and Python*）そして Python バインディングを使うことによって Python アプリケーションに QGIS サーバを埋め込むこともできます。

QGIS ライブラリのクラスのドキュメントである [完全な QGIS C++ API リファレンス](#) があります。Python 用の QGIS API (`pyqgis`) は C++ API とほぼ同じです。

頻出タスクの実行方法を学習するには、[プラグインのリポジトリ](#) から既存のプラグインをダウンロードして、そのコードを研究するのもよい方法です。